



2012.6.8  
第148号

発行  
福島県市町村  
教育委員会  
連絡協議会  
北耶麻津支  
両沼支会

編集  
福島県教育庁  
会津教育事務所

編集協力  
小・中学校長会

## 子どもたちの夢への挑戦のために



会津教育事務所

所長 梅田善幸

夢をあきらめるな。努力すれば夢は必ず叶うとも言われる。しかし、大切なのは、夢を實現するために努力する道筋、夢へ挑戦するひたむきさではないかと思う。夢と言っても、どの程度のものを夢と考えるのか。到底實現不可能な夢物語を言ってしまうのではない。しかし、ちょっとした努力で實現可能な意味あいのものでも、つまらない。

ハードルは高いが、實現不可能ではない。そんな夢に挑戦する意欲を子どもたちにもつ

てもらいたい。そのために我々大人はどうすればいいのか。

一つ目は、本物にふれさせること。あこがれのスポーツ選手とか、あこがれの職業で活躍している人とか、それぞれの道の本物とふれあうことにより、自分の目指す到達点を知り、モデルとして、やる気にさせることができる。

二つ目は、努力することによって成果を得て、努力することが楽しくなるように手助けすること。努力することが楽しくなれば、人は成長できる。

三つ目は、表の努力と裏の

努力があることを教えること。これは、プロ野球の読売巨人軍のエースとして活躍した桑田真澄さんの講演で聞いたことである。表の努力とは、夢を實現するために直接必要とする努力であり、裏の努力とは、夢の實現のために直接関係する努力ではないが、例えば、野球がうまくなりたいたときに、全然関係のない草むしりや便所掃除を一生懸命やりたりすることである。つまり、神様はどこかで見ていてくれるので、運がむいてきたり、結果が出せるようになるということである。成功した人だから言えることかもしれないが、やはり、含蓄のある言葉だと思う。

伝統ある会津の地で育ち、可能性を秘めた子どもたちの夢への挑戦に期待したい。大人にはそれを応援していく責務がある。

### 平成二十四年度 管理関係 重点事項

- 一 教育委員会・学校との連携を一層重視した人事管理の適正化
- 二 学校事故・不祥事等の未然防止

◎ 学校組織の充実・活性化による各校の教育活動の充実

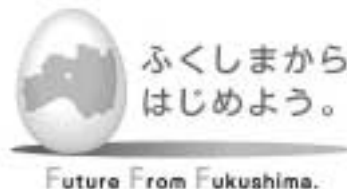
◎ 教職員一人一人の危機管理意識の高まりによる厳正な服務・勤務体制の確立

- 震災後の復興、特色ある学校づくりにつながる教職員組織の充実や強化を図る人事管理や人事事務の適正化
- 学力向上等で確実な成果を上げる少人数教育による人事配置を生かした取組みの工夫への支援
- 教職員の意欲や資質、指導力の一層の向上をめざした教職員目標管理制度の効果的な実施への支援
- 各校の学校経営等を支援する所長（管理）訪問の実施

※ 四月・五月と、速度超過による法規違反が続きました。これは、重大な事故につながる可能性がある「故意」による危険行為です。

# 社会教育関係重点事項

～学校・地域のきずなを生かした教育力の向上～



## 1 地域における教育の支援

- (1) 地域ぐるみによる学校支援や子どもの居場所づくりを支援します。  
『学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業』
- ①放課後支援事業（会津若松市、喜多方市、西会津町、会津坂下町、会津美里町、柳津町、金山町、三島町、湯川村）
  - ②学校支援事業（北塩原村、西会津町、三島町）
  - ③地域支援事業（猪苗代町、喜多方市、西会津町、会津坂下町、柳津町、三島町）
- (2) 読書活動を推進する環境整備を支援します。  
『豊かな心をはぐくむ子ども読書活動推進事業』
- ①子ども読書推進計画策定
  - ②読書活動推進研修講座
  - ③県立図書館物流ネットワークの活用
  - ④研修会情報
    - ア 日時 平成24年9月26(水)～28日(金)
    - イ 会場 会津若松市文化センター
    - ウ 主な内容（予定）
- ☆講演 「子どもと読書について」  
★講師 福島子どもの本をひろめる会顧問 内池和子 氏
- 演習 「読み聞かせの技術から子どもと本を結ぶ」  
●講師 JPIC読書アドバイザー 児玉ひろ美 氏

## 2 家庭における教育の支援

- (1) PTAや地域代表による協議や研修をします。  
『子どもをはぐくむ家庭・地域支援事業』
- ①子どもをはぐくむ地域実践プロジェクト（会津地域家庭教育推進ブロック会議・セミナー）
    - ブロックセミナー研修会情報
      - ・ 日時 平成24年9月8日(土)
      - ・ 会場 会津大学
      - ・ 主な内容
        - ☆ 講演内容「子どもの生活習慣向上に関すること」
        - ★ 講師 東北福祉大学教授 数見隆生 氏
  - ②地域子育てサポートチーム養成事業
    - 研修会情報
      - ・ 全体研修 6月30日(土) 福島県農業総合センター
      - ・ 地区別研修A 8月10日(金) 會津稽古堂
      - ・ 地区別研修B 10月26日(金) 會津稽古堂
- ③十七字のふれあい事業

## 3 子どもたちの活動の支援

- 子どもたちの体験活動を応援します。  
『ふくしまっ子体験活動応援補助事業』（団体が県内で自然体験活動や交流活動を実施する場合、宿泊費・交通費・体験活動費を補助）
- ※ 詳細については会津教育事務所ホームページを参照してください。

## 指導の重点

本年度は、県教育委員会の重点施策を受け、会津域内の実態も考慮して、次の5項目を最重点事項とし、各学校を支援します。

### 1 子どもたちの豊かなこころの育成

- 道徳の時間における多様な指導方法の工夫
- 不登校ゼロに向けた組織的な取組みの推進
  - ・ 学校訪問における授業参観等の具体的な指導
  - ・ HPによる多様な指導方法のポイントや実践例の紹介
  - ・ 「中1ギャップ」による不登校が多い学校の取組みの支援

### 2 子どもたちの「確かな学力」の育成

- 習熟度別指導やTT等、少人数のよさを生かした指導の充実
- 思考力・判断力・表現力等を育成する言語活動の充実
  - ・ 学校訪問における授業改善の具体的な指導
  - ・ 学校訪問後の継続指導の充実
  - ・ HPによる情報提供の一層の充実

### 3 子どもたちの健やかな体の育成

- 「体力づくり推進計画」に基づく授業や体育的活動の充実
- 「食育推進計画」の整備改善と組織的な食育活動の推進
- 組織的機能を活用した健康教育の推進
  - ・ 「体力づくり推進計画」の策定・活用状況の検証

- ・ 「運動身体づくりプログラム」の浸透に向けた支援
- ・ 「食育推進計画」の整備や授業の充実に向けた支援
- ・ 放射線教育関連資料等、教員に対する支援の充実

### 4 「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進

- 地域における支援体制の整備・充実と理解啓発の促進
  - ・ 個別的教育支援計画・指導計画に基づく適切な指導と必要な支援
  - ・ 児童生徒一人一人の教育的ニーズの把握と組織的な相談支援

### 5 安全・安心な学習環境の整備

- 学校安全体制の整備
- 感染症対策の推進
  - ・ 放射線空間線量・給食食材のモニタリング体制の整備
  - ・ 感染症予防の学校体制等の充実

※「確かな学力」の向上を支える指導資料として、HPの学力向上支援コーナー「教科の部屋」及び昨年度末に各学校に配布した『授業改善のポイント』を活用ください。

※放射線教育については、HPに「放射線教育の部屋」を新設し情報を発信するとともに、今年度数回、会津教育事務所主催の自主研修会を実施する予定です。



## 会津教学『学びの心得』と『教える心得』

会津若松市教育委員会教育長 星 憲 隆

かつて教育の盛んな国を称して、「西の佐賀藩」・「東の会津藩」と言われていたらしい。昌平坂学問所で活躍する生徒数が石高の割に多かったことに起因している。

また、あの戊辰戦争後、苦難の中において日本をリードする先人を多数輩出したことは、日新館教育や会津地域及び家庭の教育力がいかに高度であったかの確かな証左でもある。

これら先人の活躍を「誇り」とし、児童生徒一人一人がいきいきと輝き、それぞれに「憧れ」をもち、夢実現のための「学び」を充実させるために、会津教学『学びの心得』と『教える心得』は誕生した。

いずれも、ごく当たり前のことであり、シンプルなものばかりである。しかし、学びや教え

には特効薬などあるはずもなく、日々の充実した学びや教える積み重ねこそが大事なことであると考えている。さらに、一部の教員ではなく、全ての教職員の同じベクトルの向きでの働きが肝要であり、合い言葉は、「一人の100歩より100人の一歩」である。

これら一連の作成過程にあたったのは、校長会であり、全ての教職員であり、市教委メンバーである。全メンバーが「チーム」として取り組んでいることに意義がある。今後、様々な検証、修正を加えながら、地道に推進していきたい。

奇しくも、平成25年度の大河ドラマは、「八重の桜」である。「学び及び教えるの心得」を通して、会津人のまっすぐな生き方、嘘偽りのない誠実な生き方まで欲張りだと思うこの頃である。

### 我がまちからの情報発信

北塩原村教育委員会

## 「日本で最も美しい村」と磐梯山ジオパーク

本村は、平成22年9月に「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。加盟が承認された理由のひとつに、旧米沢街道沿いに眠る歴史・文化資源の評価があります。また、平成23年9月には、磐梯山地域が日本ジオパークに認定されました。ジオパークとは、人と大地の関係を楽しみながら学習できる自然の公園を意味します。

旧米沢街道沿いには、戦国時代伊達氏と葦名氏が攻防を繰り返した山城が多くあり、中でも大塩地区にある柏木城は、葦名氏が築いた東北を代表する山城で、石積石垣や土塁もそのまま残っており、往時を偲ぶことができます。また、松原湖の北側には、伊達と葦名の攻防の起こりとなった松原金銀山があります。さらに、この街道は多くの歴史上の人物が往来し、NHK大河ドラマで有名になった上杉景勝、直江兼続だけでなく、伊能忠敬、吉田松陰、そして戊辰の役では大鳥圭介、土方歳三らが足跡をしっています。一方、磐梯山地域は、地質や地形だけ

でなく、動植物も多様性に富み、素晴らしい学習環境となっています。

このような、旧米沢街道沿いのすばらしい歴史・文化と、日本ジオパークに認定された磐梯山を有する村を理解し、誇りを持って保存・活用を図れる人材を育成すべく、村内小中学校では総合的な学習の時間等を利用して、郷土理解学習の推進を図っているところです。



# 平成24年度 会津教育事務所 経営・運営ビジョン

## 基本理念 《“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたぐいましい人づくり》

### ■ 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成

#### 【子どもたちの豊かなこころの育成】

- ◎道徳の時間における多様な指導方法の工夫
- ◎不登校ゼロに向けた組織的な取り組みの推進
- 《具体的な方策》
  - ・学校訪問における授業参観等の具体的な指導
  - ・HPによる多様な指導方法のノウハウや実践例の紹介
  - ・「中1キックオフ」の不登校が多い学校の取り組みの支援
- 《具体目標》（※12月実施予定自己評価）
  - ・道徳の授業の多様な展開 小中とも70%以上※
  - ・不登校児童生徒数 前年度比10%減
  - ・3学期不登校出現ゼロ
  - ・今年度復帰傾向児童生徒割合30%

#### 【子どもたちの「確かな学力」の育成】

- ◎習熟度別指導やTT等、少人数のよさを生かした指導の充実
- ◎思考力、判断力、表現力等を育成する言語活動の充実
- 《具体的な方策》
  - ・学校訪問における授業改善の具体的な指導
  - ・学校訪問後の継続指導の充実
  - ・HPによる情報提供の一層の充実
- 《具体目標》（※12月実施予定自己評価）
  - ・授業のねらいに応じた少人数指導 小中とも2.8以上※
  - ・少人数指導（全国及び県の学習状況調査）の実施率向上
  - ・言語活動の充実を図った授業改善 小中とも2.5以上※
  - ・全国学力・学習状況調査正答率の全国比102%以上

#### 【子どもたちの健やかな体の育成】

- ◎「体力づくり推進計画」に基づく授業や体育的活動の充実
- ◎「食育推進計画」の整備改善と組織的な食育活動の推進
- ◎組織的機能を活用した健康教育の推進
- 《具体的な方策》
  - ・「体力づくり推進計画」の策定・活用状況の検証
  - ・「運動身体づくりプログラム」の浸透に向けた支援
  - ・「食育推進計画」の整備や授業の充実に向けた支援
  - ・放射線教育関連資料等、教員に対する支援の充実
- 《具体目標》
  - ・「体力づくり推進計画」の活用率100%
  - ・「食育推進計画」の整備等の実施率90%
  - ・放射線教育担当者の選定と放射線授業の実施率100%

#### 【地域で共に学び、共に生きる教育の推進】

- ◎地域における支援体制の整備・充実と理解啓発の促進
- ・個別的教育支援計画・指導計画に基づく適切な指導と必要な支援
- ・児童生徒一人一人の教育的ニーズの把握と組織的な相談支援

#### 【望ましい勤労観・職業観の育成】

- ◎教育活動全体を通じたキャリア教育の推進
- 【高度情報社会を主体的に生きていく力の育成】
- ◎情報活用能力の育成

#### 【国際化の進展に対応できる人材の育成】

- ◎外国語による実践的なコミュニケーション能力の育成

## <基本目標> 域内の実情に即した県教育委員会施策の推進と各市町村・各学校の教育充実のための支援

### <方針> ①視野を広く、見通しを長く、志を高く持って域内教育について考える。②成果に結びつく、意図的・計画的・組織的・継続的な支援を行う。③域内教育関係者 関係機関の連携を強化・促進する。

### ■ 豊かな教育環境の形成

#### 【教員の資質向上】

- ◎教員研修等の充実 ◎教職員の服務倫理の確立
- 《具体的な方策》
  - ・体験的な研修や少人数グループによる研究協議の充実
  - ・所長・管理訪問における目標管理制度実施状況等の確認
- 《具体目標》
  - ・学校事故・教職員事故及び不祥事の絶無
  - ・目標管理制度での自己目標達成教職員の割合100%

#### 【安全・安心な学習環境の整備】

- ◎学校安全体制の整備 ◎感染症対策の推進
- 《具体的な方策》
  - ・放射線空間線量・給食食材のモニタリング体制の整備
  - ・感染症予防の校内体制・対応策の充実のための支援
- 《具体目標》
  - ・放射線モニタリングに関する情報提供割合80%
  - ・感染症予防の校内体制や対応マニュアルの整備率100%

#### 【開かれた教育の推進】

- ◎学校経営能力の向上
- ◎学校評議員制度及び学校評議の市町村立学校への導入促進
- 【教員が子どもに向き合える環境の整備】
- ◎教員の勤務の適正化と負担軽減
- ◎教職員の心身の健康保持

### ■ 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現

#### 【地域における教育の支援】

- ◎地域ぐるみによる学校支援や子どもの居場所づくりの支援
- ◎読書活動の推進
- 《具体的な方策》
  - ・「子ども読書推進計画」策定に向けた情報提供や指導助言
  - ・「子ども読書推進計画」の策定
- 《具体目標》
  - ・全市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定

#### 【家庭における教育の支援】

- ◎子育てに関する学習機会の充実
- ◎学校と家庭の連携促進
- 《具体的な方策》
  - ・連P・地域代表による協議と研修会の開催
  - ・「子育てアセスメント」の策定に向けた支援
- 《具体目標》
  - ・家庭教育に関する連P・域内での統一した取り組みの実現

#### 【生涯学習の環境整備】

- ◎県民の学習機会の充実と学習成果を活かした社会参加の促進

#### 【環境教育の推進】

- ◎低炭素・循環型社会に対応した環境教育の推進

#### 【伝統文化の保存・継承】

- ◎文化的資源を活かした地域活性化の推進

各市町村教育委員会の施策

各学校の経営運営ビジョン